



### 概要

システム監視ライブラリは、Windows 上のアプリケーションから、弊社サブプロセッサモジュールを監視する為のソフトウェアです。弊社サブプロセッサモジュールを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより監視します。

### 特長

- ウォッチドッグタイマ(WDT)の開始、停止、周期の設定をソフトウェア上で自由に設定できます。
- WDT が指定した周期時間中にクリアされない場合、CPU リセット、または割り込みイベント通知のいずれかを選択できます。
- 電源電圧を取得できます。
- 電源から異常電圧が検出された際に、割り込みイベントの通知ができます。
- メインプロセッサからの割り込み要求イベントの通知ができます。
- メインプロセッサへの割り込み要求を行うことができます。
- メッセージポートでメインプロセッサと通信ができます。
- メッセージポート状態により割り込みイベントの通知ができます。
- メモリ空間にマッピングすることができます。
- 共有メモリのデータをメインプロセッサのメインメモリへ DMA 転送することができます。
- マルチプロセッサに対応しています。複数のアプリケーションからシステム監視が行えます。
- WDT、温度監視、電源電圧監視、割り込みイベント通知、メモリアクセス制御、アップメッセージ制御、ダウンメッセージ制御、DMA 転送のサンプルプログラムが付属しています。

### 対応 OS

Windows Embedded Standard 2009

### 対応言語

Microsoft Visual C++ 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010  
Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010  
Microsoft Visual Basic 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010

### 注意事項

—